

勉強会資料

船瀬俊介

現代医学は「洗脳」「殺人」システム

完全に 勝利する 波動医学

●カビの生えた理論にいまだしがみつく現代医療の実態

共栄書房

●2000年に一度の大変革をリードする最新「量子力学」

●“意識”が現実を引き寄せる、
これだけの科学的根拠

●「宇宙は巨大な“意識”システム」(クリス・ランガン)

●乗り遅れるな!

ついに始まった歴史的なアセンション

人類の半分は「病院」で、
半分は「食べ物」で
“殺されて”いる——

最新量子力学が
解明する、
「治癒」「覚醒」
「宇宙」の神秘——

そして「オカルト」は、
「科学」になった!

プロローグ 瀕死のニワトリ、歩き出して、タマゴを産む！

——AWG “波動治療器”、驚愕の「治療効果」を見よ

「防腐」「病気」の“治療コード”で遠隔ケア

●証拠写真と証言が物語る

「……死にかけて体にウジのわいていたニワトリが起き上がった」

Oさんの話は、急には信じられない。

「そして、今は歩き出して、タマゴまで産んだのです」

AWG “波動治療器” 効果の凄さは、わたしも知っていた。

「危篤の八〇歳が起き上がった」「九〇歳シミ、斑点が消えた」「落ちこぼれが学年一位に」「斜視の赤ちゃん、二日で改善」「遠隔で前立腺ガン消滅」……（『奇跡を起こす「波動医学」』）。

これらは、「波動医学」の驚異的な治療効果を実証する実例だ。
しかし……。

横たわって、瀕死状態で、虫がわいたニワトリを生き返らせる？

それは、いくらなんでもムリだろう。

Oさんも苦笑する。

「……だれでもそう思いますよ。私もそうです」

● “周波数コード” で遠隔ケア

「……ニワトリは体が硬直し、アリとハエがたかつて死にかけていました。飼い主はAWG “波動治療器” の『防腐』と『病気』全般の “治療コード” を、遠隔でニワトリにかけたのです」

(Oさん)

すると……彼は息を呑んだ。

「……三日で生き返りました。起き上がり、歩き出し、いまではタマゴを産んでいます」

飼い主Aさんの証言――。

「……じつは七月一八日から、わが家のニワトリ一羽が瀕死の状態でした。ときおり目はあけるものの、体は横たわり、硬くなり、虫がたかつて、みんな『もう、これは最後かもしれない』と思います」

子どもたちも必死に看病した。しかし、何もできず看取るのも可哀相だ。

「……そこで、AWGで遠隔ケアを行いました」(Aさん)

■死にかけて虫がわいていたのに3日後に歩き出す

みんなでお別れの言葉を伝えてたけど、お別れはしなくてよさそうです



顔色も良くなり、餌やお水も口にできるようになって、虫も集まらなくなりました😊

写真1

——信じられないことが起こった。

「……するとどうでしょう！ 写真は三日後の七月一八日。みるみる回復し、元気になりました。家族全員、おどろきです。みんなで『お別れの言葉』を伝えていたけど、お別れはしなくてよさそうです」（Aさん）

写真1のニワトリは、三日前に虫がわく状態だったとは信じられない。

それに、今ではタマゴまで産んでいる……！

「……顔色も良くなり、エサやお水も口にできるようになって、虫も集まらなくなりました。『遠隔ケア』すごい！」（Aさん）

●犬の白内障が完治、若返る！

AWG販売元(株)ジーウェブから、さらに驚きの写真が送られてきた。

こちらは、飼った犬の白内障がAWG「波動治療

■重度の白内障の犬、AWG 治療で完治、見かけも若返る！



写真2



写真3

器”で完治した例。

「……お客様の『遠隔』と『ジーマット』の事例です。この子は、一六歳で左目が白内障です」（同社）

高齢犬なので、白内障も加齢によるものだろう（写真2）。

しかし、諦めきれない飼い主Bさんは、手元のAWG“波動治療器”で『遠隔』治療を試みた。すると……。

「これ（写真2、3）を見てください。一七歳、白内障は完治し、若返りました」（Bさん）

なるほど……。写真2の左目は白く曇っている。毛並みも乱れ、写真からも病気で弱っているのが判る。

そして、一年後、写真3では完治し、目付きも若々しい。健康で若返り、伝わってくる生命感がまるで違う。

その他、トイプードル（一三歳）一週間入院。多臓器不全で余命宣告受けたのにAWGにかけたら、立てなかったのに立ち上がり歩き出した！

ペットたちはウソをつかない。

AWGの波動治療効果……おそろべし。

その他「三人の乳ガンが治った！」「余命宣告四カ月のすい臓ガンが改善、退院」など、奇跡
としか思えない臨床報告もあいついでいる。

「波動医学」は完全勝利し、「現代医学」は完全敗北した

●「フェイクだ！」九割医者は叫ぶ

——いまだ「波動医学」というと、「オカルトですね」と冷ややかに言う医者が多い。
「疑似科学だ」「フェイクですよ」……おそらく九割の医師は、こう言って首をふる。

ただ、その顔は引きつっている。もはや、否定できない。しかし、否定するしかない。
本書は、わたしが書いてきた「波動医学」関連書の八冊目だ。

わたしはここで宣言する。

「波動医学」は完全勝利した。

「現代医学」は完全敗北した。

九割の医師たちは、この状況がまったく理解できていない。
“かれら”は耳をふさぎ、目をとじて、口をつむぐ。

しかし、現代の腐敗と墮落と犯罪は、もはや隠しきれない。

●病院で半分殺し、食物で半分殺す

人類は闇の力に支配されてきた。近代から現代、約二世紀は「洗脳」の時代だった。「やつら」は「地球の人口を五億人以下にする」と「宣言」している。こうして――。

「ニセ医学」で人類は半分が「殺され」、残り半分は「ニセ栄養学」で「殺され」ている。本書の前半では、その戦慄の現実を明らかにする。

一言でいえば、「死神」ウィルヒョウ医学と「ペテン師」フォイト栄養学の大罪だ。「かれら」に「近代医学の父」「近代栄養学の父」の冠を被せた悪魔勢力が存在する。その正体も明らかにした。

悪魔に操られた医学、栄養学は……たんなる「洗脳」装置、「殺人」装置でしかない。本書を開けば、それは誰の目にも明らかだ。

●量子論が指し示す驚愕未来

「波動医学」は、最新の「量子力学」により、さらなる高みに到達しようとしている。「量子脳」理論の世界的権威ロジャー・ペンローズ博士は断言する。

「……靈魂、憑依、転生、来世は存在する」

量子論の三大原理①「量子もつれ」、②「重ね合わせ」、③「テレポーテーション」は、旧来の科学を粉碎した。医学も例外ではない。

わたしたち人類は、新たな次元に向かおうとしている。

目の前に広がるのは、量子論が指し示す驚愕の未来だ。

それは――。

「『思考』は『現実』化する」（『引き寄せ』法則）

「この世には一〇次元が存在」（『超弦理論』）

「宇宙は巨大な『意識体』だ」（クリス・ランガン）

さあ、顔を上げて、ときめきの『知の旅』に、一步を踏み出そう！

テレポーテーションで「常識」となる遠隔治療

●一五分で血液サラサラ！

AWG治療器による遠隔療法を体験し、目撃した。

まず、治療師の指示にしたがい、自分の名前を名刺大の紙に書く。治療師は、それをAWGの読み取り装置に挟む。名前を治療器に読み込ませるのだ。すると装置は、わたしの「存在」を「認識」する。そして、わたしに向けて治療波動を送ってくるのだ。

「じゃあ、送りますね」

治療師はAWG装置にスイッチを入れる。すると、ふっと気分が軽くなる。

なにか心地好いものを感じる。しかし、これは「気のせいだろ」と反論がありそうだ。ところが、複数人数への遠隔治療も目撃した。

六人の女性たちの名札を装置に記憶させる。そして、AWGスイッチ・オン。整体師が指圧する。「痛くない!」。スイッチを切る。今度は、全員が「痛たたたつ!」と悲鳴をあげる。

不思議としかいいようがない。

圧巻は血液の劇的变化だ。本人が気づかぬ間に、AWG遠隔波動を送る実験を試してみた。なんと、わずか一五分で「数珠つなぎ状態」の赤血球がばらけて、サラサラに!

実験に立ち会った医師も、「遠隔でたった一五分ですよ」と、あとは絶句……。

遠隔治療に立ち会ったひとは、キツネにつままれた気分になる。

■アジャックスAWG

日本初の高機能「波動医療」機器で、①精神的ケア、②霊的調整、③身体治療の促進まで、一台で包括している。「波動機器」としては唯一、厚生省の認可を受けており、最も信頼性が高い医療機器といえる。

主な特徴――

(1) 周波数調整…125種類の生体対応周波数を $1/f$ 、ゆらぎで照射し精神・免疫・代謝などのバランスを整える。

(2) “チャクラ”活性化…各“チャクラ”に対応する波動を送信する。感情エネルギーのどこおりや、トラウマを解放する。

(3) 霊的除去…特定の周波数パターン（除霊モード）で、憑依、念、場の汚染などの影響を除去する。

(4) 遠隔治療…写真・氏名などの“情報場”へ、一秒あたり最大一二京五〇〇〇兆個のマイナス電子を遠隔で送信可能である。

応用範囲――

- ①精神疾患、不眠、気分障害、自律神経失調などに効果がある。
- ②スピリチュアル干涉（霊障、エネルギーブロックなど）を解除。
- ③慢性痛、倦怠感、婦人科などの身体症状に波動的にアプローチ。

■AWG（アジャックスAWG）療法

＊認可…厚生省認可の医療機器であるAWG (Ajiar Wave Generator) は、一二五種類の周波数を独自に組み合わせ、 $1/f$ （ゆらぎ）と呼ばれる自然界特有の心地好い波動リズムのパターンを発生させる。二五〇〇年前のギリシャの科学者ピタゴラスは、「自然な音が病気を治す」と喝破していたが、AWGは、この自然音療法も可能にしている。

＊共鳴…AWG装置は、三分ごとに症状や個人の状態に応じて、一秒あたり六京二五〇〇兆個という膨大なマイナス電子（量子波）をふくんだ波動を照射する。これにより、心身の深部にまでエネルギー共鳴を起こす。

その効果により、①“チャクラ”活性化、②霊的浄化、③精神の統合調整……が可能となる。

＊遠隔…AWGは遠隔治療にも対応する。施術者と患者は対面不要である。遠くはなれていても波動エネルギー送信が可能である。

このようにAWG療法は、現代の量子療法とスピリチュアル技術の理想的な融合モデルである。